

オーケストラアンサンブル金沢

高岡特別公演

Orchestra Ensemble Kanazawa
The Takaoka Special Concert
Monday 20 September 2021, 3 pm
Takaoka Bunka Hall

Kentaro Kawase, Conductor (OEK Permanent Guest Conductor)
Moné Hattori, Violin

F.Mendelssohn : The Fair Melusina, op.32
F.Mendelssohn : Violin Concerto in E minor, op.64
W.A.Mozart : Symphony No.41 in C major, K.551 "Jupiter"

指揮

オーケストラ・アンサンブル金沢

パーマネント・ゲストコンダクター

川瀬賢太郎

©Yoshinori Kurosawa

メンデルスゾーン

序曲「美しいメルジーネの物語」
op.32

ヴァイオリン協奏曲 ホ短調 op.64

モーツァルト

交響曲 第41番 ハ長調 K.551
「ジュピター」

ヴァイオリン

服部百音

2021.

9.20 (月・祝) 15:00開演 (14:15開場)

©YUJI INAGARI

富山県高岡文化ホール

全席指定(消費税込、当日各500円高) 一般 3,500円 高校生以下 2,000円

7/9(金)10:00 一般発売開始

©新型コロナウイルス感染症感染防止のため、販売座席を一部制限(前後左右を空けた)しております。

○チケットご予約

高岡市民文化振興事業団 事業課 TEL.0766-20-1560 [10:00~17:00(月・祝日休)]

高岡市生涯学習センター、高岡市ふくおか総合文化センターUホール、
アーツナビ(富山県民会館、富山県教育文化会館、富山県高岡文化ホール、新川文化ホール)

石川県立音楽堂チケットボックス TEL.076-232-8632 [10:00~18:00]

WEBからご購入もできます。https://www.oek.jp

チケットは窓口の他にセブンイレブン・配送にて受け取ることができます。

主催・お問い合わせ:(公財)石川県音楽文化振興事業団 TEL.076-232-8111
(公財)高岡市民文化振興事業団 TEL.0766-20-1560

共催:高岡市、高岡市教育委員会、

(公財)富山県文化振興財団 富山県高岡文化ホール、北日本新聞社

後援:富山県 協力:たかおかホールサポーターの会「ハーブル」

助成/  文化庁文化芸術振興費補助金
(舞台芸術創造活動活性化事業)
独立行政法人 日本芸術文化振興会

*未就学児童のご入場はお断りいたします。 *出演者、曲目、曲順はやむを得ない事情により一部変更になる場合がございます。ご了承ください。

●ご来場前に、体調不良(発熱や倦怠感など)および感染症陽性の方との濃厚接触がある方は、来場をお控えください。 ●入場時に検温いたします。37.5度以上の発熱や風邪の症状がある方の入場はご遠慮いただきます。 ●マスクの常時着用と、館内設置の消毒液や手洗いなどで、こまめな消毒をお願いいたします。 ●チケットをご購入の際、半券部分にお客様のお名前・ご住所・お電話番号のご記入にご協力をお願いします。当日入場口にて半券をいただきます。 ●混雑を避けるため、事前のチケット購入をお勧めします。また、お早めに来館いただくなど来場時間および退場時間の分散にご協力ください。 ●お客様同士の大声の会話や、プラボー等の声掛け等はお控えください。 ●貸出ブランドはご利用いただけませんので、お客様の方でブランドのご持参をお願いいたします。 ●楽屋への面会、出入り待ちはできません。出演者への花束やプレゼントはお預かりできませんので、お持ち込みはご遠慮ください。 ●その他、感染症拡大防止対策へのご協力をお願いいたします。

川瀬賢太郎×オーケストラ・アンサンブル金沢の抜群のコンビで贈る、クラシックの王道プログラム！
有名ヴァイオリン協奏曲の中でも哀愁漂うメロディが心を震わせる人気のメンデルスゾーン作品を、次世代を担う服部百音を迎えて演奏します。モーツァルト最後の交響曲第41番はギリシャ神ジュピターの愛称の如く、輝かしく壮大な音楽です。緻密なアンサンブルと、一人一人の演奏者の実力が発揮されるOEKならではの演奏をお楽しみください。



©Yoshinori Kurosawa

フィル正指揮者。第26回出光音楽賞など各賞を受賞。

川瀬賢太郎 (指揮)
Kentaro Kawase, Conductor

OEKパーマネント・ゲストコンダクター(常任客演指揮者)。1984年東京生まれ。07年東京音楽大学卒業。指揮を広上淳一等各氏に師事。06年東京国際音楽コンクール<指揮>において2位(最高位)に入賞。以来各地のオーケストラから次々に招きを受ける。また細川俊夫作曲オペラ「リアの物語」やモーツァルト作曲「フィガロの結婚」等を指揮、注目を集める若き俊英。現在、神奈川フィル常任指揮者、名古屋



©YUJI INAGAKI

2018年にアリオン桐朋音楽賞、服部真二音楽賞、2020年には、ホテルオークラ音楽賞、出光音楽賞など音楽賞も多数受賞。本年3月に桐朋学園大学音楽学部ソリスト・ディプロマコースを修了。ロームミュージックファンデーション奨学生。使用楽器は日本ヴァイオリンより特別貸与のガールネリ・デル・ジェス。

服部百音 (ヴァイオリン)
Moné Hattori, Violin

1999年生まれ。2009年リビンスキ・ヴィエニャフスキ国際ヴァイオリン・コンクールのジュニア部門で史上最年少第1位及び特別賞をはじめ、数々のグランプリを受賞。10歳より国内外で演奏活動を始め、日本ではN響、東響、東フィル、読響、日フィルなどと共演。海外でもウラディーミル・アシュケナージとスイス、イタリアにて共演するなど活躍の場を世界に広げる。2017年に新日鉄住金音楽賞、岩谷時子賞、

オーケストラ・アンサンブル金沢
Orchestra Ensemble Kanazawa

1988年、岩城宏之が創設音楽監督を務め、多くの外国人を含む40名からなる日本最初のプロの室内オーケストラとして石川県と金沢市が設立。金沢駅に隣接する石川県立音楽堂を本拠地とし、定期公演、海外公演など年間約100公演を行う。設立時よりコンポーザー・イン・レジデンス(現コンポーザー・オブ・ザ・イヤー)制を実施。ジュニアの指導、邦楽との共同制作など育成・普及活動にも積極的に取り組む。メジャーレーベルより90枚を超えるCDを発売。07年より18年3月まで、井上道義が音楽監督を務め、18年9月よりマルク・ミンコフスキが芸術監督をつとめる。
オフィシャルサイト <https://www.oek.jp>



オーケストラ・アンサンブル金沢 in 富山 2021 ※主催公演

入善公演

7月27日(火) 19:00 入善コスモホール
井上道義(指揮) 神尾真由子(ヴァイオリン)



©高木ゆりこ



©Makoto Kamiya

富山公演

8月1日(日) 14:00 オーバード・ホール
山下一史(指揮) 合唱団OEKとやま(合唱)ほか



©ai ueda



石川公美
(ソプラノ)



高柳圭
(テノール)

高岡公演

9月20日(月・祝) 15:00 富山県高岡文化ホール
川瀬賢太郎(指揮) 服部百音(ヴァイオリン)



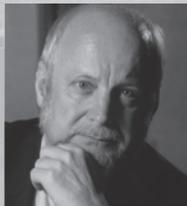
©Yoshinori Kurosawa



©YUJI INAGAKI

魚津公演

11月25日(木) 18:30
新川文化ホール
ギンター・ビヒラー(指揮)
前橋汀子(ヴァイオリン)



©篠山紀信

射水公演

2022年1月9日(日) 14:00
アイザック小杉文化ホール
沼尻竜典(指揮)
砂川涼子(ソプラノ)



©Yoshinobu Fukaya